

京都駅東部エリア・文化芸術ゾーンから書道文化を後世へ 7月10日、販売店・画廊・文化教室ほかを一体化した「墨ワールド館」発足

～ オープンにあわせ「社主の歩み 55年 回顧、そして明日繋ぐ展」を開催 ～

株式会社賛交社（本社：京都市東山区蛸町通七条上ル下堀詰町 242 代表取締役社長：瀬田保二）は、7月10日より販売店と画廊、文化教室などを一体化した「墨ワールド館」を京の文化芸術ゾーン・京都駅東部エリアの七条川端にオープン、新社屋での業務を開始し、時代のニーズをとらえた新しい価値を創造してまいります。新社屋は従来の山科本店と二条にありました書芸サロン賛交（小売店）を統合したものです。文化庁京都移転を年度末に控え、書画材料の販売拠点として、書道文化の発信拠点として、文房四宝「筆墨硯紙」の伝統産業の維持発展に尽力してまいります。ぜひ一度取材いただきますようお願いいたします。



文房四宝「筆墨硯紙」を後の世へ伝える使命

「文房四宝」と呼ばれる筆・墨・硯・紙（和紙）は、くらしの変化に伴って需要も変化してまいりました。現在では書道パフォーマンス用具の需要が増え、また海外からのお客様には和紙や和紙工芸品が人気となっておりますが、日常での使用機会は減少傾向にあります。

当社では書道文化を後世に伝えるため、書画材料の販売に加えて学びの機会、発表の場も提供することで、新たなニーズの発掘に取り組んでまいります。さらにはインターネットを活用し、世界に向け日本の伝統美を積極的に発信してまいります。



意欲ある芸術活動家を応援する貸スペース「アートスペース六波羅」

書画の作品展示のみならず、ワークショップやセミナー、伝統産業・伝統工芸品やその職人などのPRのための催事、映像コンテンツスタジオとしてもお使いいただける貸スペースを用意しています。1日8,000円（税込）からの設定で、老若男女を問わず、意欲ある芸術活動家の活動を応援し、文化芸術発展に寄与してまいります。



初心者から本格的な学びまで対応する書道教室「文化サロン 賛交」

かな・漢字・現代書、それぞれに魅力的な書家の先生を迎えての書道教室を開講します。初心者の方から経験者、本格的な学びを志す方まで、お求めのレベルに応じてご受講いただけます。

オープン記念：「社主の歩み 55年 回顧、そして明日繋ぐ展」

オープン記念として、社主收藏の書画作品を三回にわたり紹介、多くの人々が書画に関心を持っていただくことを願っております。

《パートⅠ》社主が55年間にご指導頂いた作家たちの作品 仮名の大家日比野五鳳先生を含む30有余点を紹介いたします。

《パートⅡ》社主が50年来全国各地の芸術家達との友好交流の証としてご出品いただく作品です、友情に感謝。国画家の大家、苗重安(ミヨシ アツ)先生の出品含む30有余点を出品いたします。

《パートⅢ》55年間収集を続けた作品の中から特に心惹かれた日本作家の作品、平安時代の藤原定家を含む昭和までの作品を展示いたします。

<本件に関するメディアからのお問い合わせ先>

株式会社賛交社 代表取締役 瀬田 保二

〒605-0992 京都府京都市東山区蛸町通七条上ル下堀詰町 242

電話 075-541-1112 FAX 075-541-1113 URL <https://shoga-sankou.co.jp/>